

子育てに関する 行政制度及びNPO 法人サービスについて

第44回 子どもたちを支える



人工呼吸器管理等が必要なお子さんの日中の一時預かりを行う、認定NPO法人うりずんの活動を紹介します。「うりずん」は栃木県宇都宮市にあるひばりクリニック高橋昭彦院長(自治医科大第8期生)が在宅医療を行う中、家族のために出来ることはないのか。そんな想いからスタート。公的制度もない中で、市と協議を重ね、2008年6月「重症障がい児者レスパイトケア施設」を開所させました。現在では事業契約する市町は栃木県内6市町、活動内容も広がり、医療的ケアが必要なお子さんと家族にとって「うりずん」は大切な場となっています。

日中一時支援 うりずん

医療的ケアを必要とする障がいをお持ちの方の日中活動を提供する支援です

日中一時支援を利用するには

主たる対象を、医療的ケアを必要とされる方としております。

各市町村との契約の元、利用決定通知書が必要になります。

(宇都宮市・鹿沼市・日光市・塩谷町・高根沢町・上三川町は契約済み。)

営業日、および営業時間

月・火・木・金(予約制) 10:00~16:00 土(予約制) 9:30~16:00

(水・日曜日、祝日は定休日/お盆・正月期間はお休み)

定員 3名 対応スタッフ 利用者1名に対しほぼ1名

10:00~ (土曜のみ 9:30~)	お出迎え
10:30~	朝の挨拶
	活動
12:00~	お昼
14:30~	おやつ
16:00~	お見送り



利用の流れ

1. 地域生活支援事業等利用決定の手続き(ご利用には「地域生活支援事業等利用決定通知書」が必要。)
 2. 担当の相談支援専門員様への連絡、相談
 3. 見学(必要時)
 4. 診療情報提供書をご家族より主治医へ依頼(ひばりクリニック宛に郵送いただくか、直接お持ちください)
 5. 当事業所にて面談、契約、初回利用日決定。連携医療機関(ひばりクリニック)の受診
 6. 初回利用
- * 利用の流れは、利用する支援によって違います。

児童発達支援(重症心身) はりゆん

障がいをお持ちのお子様の保育園(または幼稚園)の様な日中活動を提供する支援です。

児童発達支援を利用するには

主な対象を重症心身障害の未就学のお子様とさせていただいております。事前に重心認定を受けていただく必要があります。(重症心身障害児の方以外で重症児スコアの「超重症児」「準超重症児」の方も対象になります。)

営業日、および営業時間

月・火・水・木・金(曜日固定) 9:00~14:00

土(予約制) 9:30~15:30

(日曜日、祝祭日、お盆、正月はお休みです。)

定員 5名 対応スタッフ 利用者1名に対しほぼ1名

9:00~	お出迎え
10:00~	朝の挨拶
	みんなで活動
11:30~	お昼
13:00~	ゆったりタイム
	個別活動
14:00~	お見送り

放課後等デイサービス(重症心身) わらゆん

障がいをお持ちの就学されているお子様の放課後や長期休暇中の活動を提供する支援です。

放課後等デイサービス(重度心身)を利用するには

対象は重症心身障害児の就学中のお子様です。事前に重心認定を受けていただく必要があります。(重症心身障害児の方以外で重症児スコアの「超重症児」「準超重症児」の方も対象になります。)

営業日、および営業時間

月・火・水・木・金(曜日固定) 放課後～17:00

土・長期休暇(予約制) 9:30～15:30

(日曜日、祝祭日、お盆、正月はお休みです。)

定員 5名 **対応スタッフ** 利用者1名に対しほぼ1名



わらゆん一日の流れ 平日	
放課後～	学校へ
	水分補給等
	個別活動
17:00～	順次ご自宅へ送

わらゆん一日の流れ 土・長期休暇	
9:30～	お出迎え
10:00～	朝の挨拶
	活動
11:30～	お昼
14:00～	おやつ
	個別活動
15:30～	お見送り

居宅介護・移動支援ていーだ

居宅介護 ていーだ

障がいをお持ちの方のご自宅にスタッフが伺って一定時間ご家族に変わり、見守り、入浴などを行う支援です。

行動援護 ていーだ

知的障がい、精神障がいをお持ちの方の外出のお手伝いをする支援です。

重度訪問介護 ていーだ

重度の身体的障がい、知的障がいをお持ちの方のご地域での生活全般を総合的にお手伝いする支援です。

移動支援 ていーだ

障がいをお持ちの方の通院や外出のお手伝いをする支援です。

居宅介護・移動支援・重度訪問介護を利用するには主な対象を障がいをお持ちの方とさせていただいております。

当事業所と居宅介護、移動支援、重度訪問介護の契約をいたします。

営業日、および営業時間

月・火・水・木・金(時間、曜日ともに固定です) 9:00～18:00

(土・日曜日、祝祭日、お盆、正月はお休みです。)

医療的ケア実施について

医療的ケアは、下記の内容において主治医の指示書を基に保護者からの依頼と同意に基づいて、所属看護師及び医療的ケアの研修を受けた介護士が実施いたします。

1. 吸引(口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内)
2. 経管栄養(胃ろう・腸ろう・経鼻)
3. 吸入
4. 導尿・浣腸
5. 発作時の対応(座薬使用時はご家族に連絡いたします)
6. 呼吸器の管理(うりずんのみ対応)

※4～6については、看護師が対応いたします
ていーだのご利用時は1-3についてのみ対応



栃木県宇都宮市徳次郎町365-1

TEL:028-601-7733 FAX:028-665-7744

HP <https://www.npourizn.org/>

絵本の森

雪の便りが届く季節、大人にとっては少し憂鬱に感じるかもしれませんが、子どもたちにとって雪は、朝窓を開けた時に一面にかがやく景色を連れてきてくれる魔法のよう。不思議で触ってみたいくなる気持ちになるものですね。そんな雪をテーマにした本を紹介します。



ゆきがやんだら
作・絵：酒井駒子
出版社：学研
発行日：2005年11月
幼児～
定価：1,200円(本体価格)

しんしんと雪が降り積もる静かな一日を、親子の姿を、優しく美しく描いた1冊。子どものころに感じた、雪が降ったときのドキドキやワクワクする気持ちを思い出させてくれる本です。人気の絵本作家・酒井駒子による、温かな気持ちに包まれる絵本。



ゆきのひのおくりもの
文：ポール・フランソワ
絵：ゲルダ・ミュラー
訳：ふしみみさを
出版社：鈴木出版
発行日：2017年10月
小学校中学年～
定価：1,100円(本体価格)

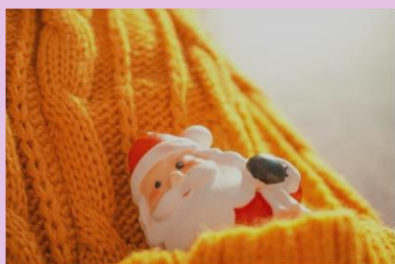
子どもたちのために文章・絵ともに最高に質のいいものをと試み、フランスで実践的に創作された「パール・カストール」シリーズの代表作。ゲルダ・ミュラーの絵で、やさしい目の動物たちがいきいきと描かれています。

ストレスケア

毛糸を選んで、編む

何かに集中する。今のもやもやから頭を切り離す、どちらの時間も大切なことです。

特に趣味もないし、時間もない、仕事以外に集中する時間をもてない……そんな今、編み物をしてはいかがですか。寒い季節、初心者向けのマフラーから上級者向けの手袋まで、一本の毛糸を編み続けるだけで形が作られる編み物は、単純な作業の繰り返しで、頭の中から日常を追い出すにはぴったりです。また、作品が出来上がった時、実用的であり、達成感もありますよ。



子どももチャレンジできる編み物のおもちゃもありますので、親子でチャレンジするのもいいし、得意なだれかに親子で教えてもらうのもいいですね。

無理をせずにこの冬かけてゆっくりと温かな作品にチャレンジしてはいかがですか。